

新規事業採択時評価結果（平成20年度 新規事業化箇所）

事業の概要

事業名	都市計画道路 西滝新城線 (石江)	事業区分	街路	事業主体	青森県
起終点	青森市大字石江から 青森市大字石江まで	延長	1.4 km		
<p><b>事業概要</b></p> <p>都市計画道路西滝新城線は、青森市の中心市街地と市西部地域を結ぶ唯一の幹線道路である。当該路線沿線は、近年で最も住宅開発が進んでいる地域であり、交通量の増加が著しく慢性的な交通渋滞が生じている。また、沿線には、小中学校・高等学校等の文教施設が点在し主要な通学路となっているが、現道の歩道は1mと狭小であり、特に冬期の降雪期には通行車両との接触事故が懸念されている。</p> <p>更に、当該路線は青森市の将来都市像として掲げている「コンパクトシティ」実現のために計画されている「都市圏交通円滑化総合計画」において、公共交通機関利用促進のための支援路線として位置付けられている重要な一路線である。</p> <p><b>事業の目的、必要性</b></p> <p>当該事業は、平成22年開業予定の東北新幹線新青森駅へのアクセス道路であるとともに市の主要なバス路線であることから、平成20年度策定予定の「青森市総合交通戦略」において公共交通機関支援事業の1事業として位置付けを予定している市の重点整備路線である。</p> <p>当該事業の整備は、都市内交通の円滑化はもとより、広幅員歩道整備による歩行者・自転車等を含めた交通安全の確保、そして東北新幹線新青森駅等主要交通拠点へのアクセス強化等により、市民生活・経済・観光等の様々な方面での効果が期待されている。</p> <p>全体事業費 : 30億円      計画交通量 : 17,300台/日</p> <p><b>事業概要図</b></p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>供用中</li> <li>平成20年度新規事業化</li> </ul>					

**関係する地方公共団体等の意見**

新青森駅周辺の都市機能強化に欠かせない事業であり、青森市から県が早期整備の要望(平成19年7月23日)を受けている。

**事業採択の前提条件**

費用対便益 : 便益が費用を上回っている  
 手続きの完了 : H19.11.30都市計画変更決定済み  
 円滑な事業執行の環境が整っている

事業評価結果

担当課：都市・地域整備局 街路課  
 担当課長名：松谷 春敏

費用対便益	B/C	1.4	総費用：24億円 （事業費：23億円 維持管理費：0.80億円）	総便益：33億円 （走行時間短縮便益：32億円 走行経費減少便益：0.93億円 交通事故減少便益：0.03億円）	基準年 平成19年	
	感度分析の結果	交通量変動	B/C=1.6 (交通量 +10%)	B/C=1.2 (交通量 -10%)		
		事業費変動	B/C=1.3 (事業費 +10%)	B/C=1.6 (事業費 -10%)		
	事業期間変動	B/C=1.5 (事業期間 2年前倒)	B/C=1.4 (事業期間 2年延期)			
事業の影響	評価項目		評価			
	自動車や歩行者への影響	渋滞対策	○	当該路線周辺の慢性的な交通渋滞の改善される 【その他の特徴】 堆雪幅を考慮した車道拡幅、交差点での適切な右折レーンの設置、バスベイの設置等により現在の慢性的な渋滞の緩和が期待できる。		
		事故対策	○	【その他の特徴】 堆雪幅を考慮した車道拡幅、交差点での適切な右折レーンの設置、バスベイの設置等により円滑で安全な交通の確保が期待できる。		
		歩行空間	○	歩行者等の安全性向上：歩道狭小区間に幅広歩道が設置され歩行者等の安全性が向上する		
	社会全体への影響	住民生活	○	新幹線駅の利便性向上：東北新幹線新青森駅を直結するアクセス道路であり、住民生活の利便性向上が図られる 公共交通機関の利便性向上：青森市西部地区と中心市街地を連結するバス路線の強化による定時制確保、利便性向上が図られる 無電柱化の促進：地中化による都市景観の向上が図られる		
		地域経済	○	中心市街地との連携強化：現青森駅周辺の中心市街地と新幹線新駅との連携強化が図られる 関連事業の促進：青森市中心市街地活性化基本計画が促進される(平成19年2月8日認定)		
		災害	○	冬期交通の利便性向上：堆雪幅確保により冬期の交通事故低減が図られる 消火活動の支援：緊急車両等の進入隘路箇所が解消される 延焼遮断帯の確保：地中化によるライフラインの強化が図られる		
環境		○	渋滞損失時間減少によるCO2の削減が図られる			
	地域社会	○	基幹的な都市内幹線道路網の整備により、都市内交通の円滑化を図るとともに物流の効率化を支援することができる			
事業実施環境	○	「都市圏交通円滑化総合計画」において、平成20年度策定予定の「青森市総合都市交通戦略」の中で公共交通機関支援事業の1事業として位置付けを予定している。				

**採択の理由**

便益が費用を上回っていること、都市計画決定変更済みであることなど円滑な事業執行の環境が整っており、採択の前提条件が確認できる。また、都市内交通の円滑化や中心市街地の活性化に資するなど、道路の必要性・効果は高いと考えられる。以上より、本事業を採択した。

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。